

学年通信

STARS

—宮市立奥中学校
第1学年 校外学習号
令和8年6月5日(金)

校外学習を終えて ここから始まる、小さな世界旅行!

5月28日(木)、校外学習で犬山市の野外民族博物館リトルワールドに行ってきました。天気にも恵まれ、生徒たちは班で決めた行動計画をもとに、いろいろな国の住居を巡ったり、民族衣装を着たり、食を味わったりと、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。また、本館展示場では、社会科の授業で学習している「人類の出現と進化」の展示があり、歴史の学習をすることもできました。校外学習での学級集合写真と生徒の感想を紹介します。



フランスと中国の衣装体験をし学んだことは、日本と同じように中国にもすばらしい歴史があり、フランスにもフランスらしい歴史があって、この世界のどの国にも、すばらしい歴史があるということが学びました。衣装体験をしたり、現地の食べ物を食べてたりして、その国に行った気分になれてすごく楽しかったです。

班のみんなで離れずに行動したり、困っている人や体調の悪い人がいないか声をかけたりし、班のみんなで安全に、世界の衣・食・住・文化を楽しみました。バスなどの公共の場での過ごし方があまりよくなかったと思うので、迷惑なことをしている人がいたら注意し合って、来年や再来年の宿泊学習や修学旅行が楽しくなるようにしたいです。

行事予定表、各種配布物は書面での配付と「tetoru」で配信します。
学校 HP (右 QR コードを参照) には学校でのお子様の様子を掲載しますのでご覧ください。



私はトルコの衣装を着ました。トルコの衣装は、丈が長く、キラキラしている衣装で、装飾がついている帽子をかぶりました。とてもおしゃれで着られてよかったなと思いました。リトルワールドでいろいろな国の文化を学べ、友達と協力して行動するのがとても楽しかったです。

スタンプ 13 個を見つけ出す中で、その国々のあいさつを知ることができました。家なども、世界・場所によって全く違う見どころがあって、「自分は今、この国の昔の時代にいるのだ」と圧巻でした。民族衣装は台湾のを着ましたが、こんなに豪華なものを着ていたんだ、と考えを深めることができました。



初めてリトルワールドに行きました。私は、韓国の衣装を着ました。韓国のチマ・チョゴリという名前には、ちゃんと意味があることが分かりました。韓国のチーズボールという食べ物を食べました。形は丸くて、中にチーズが入っていました。世界の国について楽しむことができました。

アイヌやネパールなどの合計4か所に行きましたが、一番衝撃を受けたのは西アフリカです。大きな球形や四角形をしている家があり、入るところは小さめの穴になっていて、入ると中に空洞があって薄暗く、声が響きました。足は疲れてヘトヘトだけど、また行ってみたいです。いろいろな国のことが学べてよかったです。



国によって服や建物が全くちがうということが分かりました。特にヨーロッパは赤・黒・白のような色・デザインが多くておしゃれでした。班で行動することは、意見がちがったりするから意外と簡単ではないことも学びました。でも、班で行ったからこそ楽しかったと思います。

それぞれの国には何種類かの伝統衣装があり、自分が着るのも面白かったけど、人が着ているのを見るのも楽しかったです。国によって建物の形や風景、雰囲気もガラッと変わり、本当にその国に来た気分になりました。スローガンは「ここから始まる、小さな世界旅行！」だったけれど、本当に世界旅行に行った気持ちになれてとても楽しかったです。



国によって服装や住居が違うことを改めて実感しました。リトルワールドに行くだけでいろいろな文化を知ることができるのが最高でした。本館を見られなかったから、いつか家族や友達と一緒に、また見に行きたいと思いました。時間が経つのが早かったです。

班内で今どこにいるか分からなくなったとき、みんなで支え合い「協力」することができました。さまざまな国の家を見て、「竹で作られているんだ！」など見て学ぶことができました。衣装体験では、台湾の衣装を着ました。リトルワールドでは、班のみんなで楽しみながら学習することができ、すごく楽しかったです。

衣装体験



どこの国の衣装か分かるかな？

